








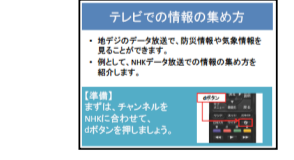




②水害に備えてできること(前半)

□：画面・板書用 ◎：児童配布用 △：グループ配布用

| 流れ | 発問計画(例)(T:先生、C:児童) | 指導上のポイント | 教材 | 補足資料教材 |
|----------|---|--|---|---|
| 導入(計7分) | <p>7分</p> <p>T:みなさんは56水害を知っていますか? (C:知っている。知らない。)</p> <p>T:「水害」とは、水によって起こされる災害のことを指します。これから、水害などの災害に備えて、災害を防いだり被害を小さくする方法、「防災」について学んでいきます。</p> <p>T:昔、56水害という大きな水害がありました。水害が起きると私たちの住むまちがどうなるのかを、映像で見てください。</p> <p>※【②-1-1 被害の映像】(約3分半)を見せる。□</p> <p>T:映像を見て、どんなことがわかりましたか? (C:まちが水没していた。/56水害で、ケガをした人や亡くなった人もいたみたい。/多くの人が避難していたよ。/平成28年にも大きな台風が来て、まちが水に浸かっていた。/水害が起きると恐ろしい。等)</p> <p>課題：水害に備えて、「情報の集め方」と「避難時の行動」を考えよう。</p> <p>T:今日の授業では、水害が起こりそうな大雨が降り続いた時の「情報の集め方」と「避難時の行動」を考えましょう。</p> <p>※ワークシートを配る。◎</p> | <p>・昭和56年の台風及び平成28年に発生した台風による被害の映像から、<u>自分の地域で水害が起こる可能性があることに気づかせる。</u></p> | <p>【②-1-1 被害の映像～S56水害、H28台風の被害の様子】□</p>  | <p>【①-2-補足教材1,2:被害の写真～昭和56年8月の水害の様子(忠別川右岸アイヌ川)(美瑛川美沢左岸築堤9線)】</p>   <p>【①-2-補足教材3:被害の写真～昭和30年8月水害後の様子(名寄町中名寄地先)(名寄町中名寄8線地先)】</p>   <p>【①-2-補足教材4:被害の写真～平成26年8月水害後の様子(名寄市旭ヶ丘地区)】</p>  |
| 展開(計32分) | <p>I 7分</p> <p>T:みなさん、想像してください。 北海道に大きな台風が近づいてきています。みなさんは今、授業が終わってひとりで家にいます。外ではいつもと様子の違う大雨が降り続いています。風も強くなってきました。</p> <p>※【②-1-2大雨時の映像】(約20秒)もしくは【②-2補足教材:増水時の映像】を見せる。□</p> <p>T:みなさんなら、まず、どうしますか?</p> <p>T:災害に備えるためには、今、何が起きているのか、情報を集めることが大切です。</p> <p>グループワーク② 「どうやって災害などの情報を集めるか?」</p> <p>T:みなさんどうやって情報を集めますか?グループで考えてください。 (C:テレビのdボタンを押して確認する。) (C:インターネットから市のHPを確認する。) (C:ラジオを聞く。インターネットで検索する。)</p> | <p>・児童が台風時の流れをイメージできるよう、状況付与を行いながら、水害から自分の命を守るための行動を考える。</p> <p>・水害から自分の命を守るためには、<u>まずは情報を集めることが大切であると気づかせる。</u></p> | <p>【②-1-2 大雨時の映像～大雨時のまちの様子】□</p>  | <p>【②-1-2 補足教材:増水時の映像～増水時の川の様子】</p>  |
| | <p>II 7分</p> <p>T:雨がどんどん降り続いています。TVでは川の水が増えて危険なので近づかないで下さいと言っています。</p> <p>※【②-1-3 避難指示の音声】を流す。□</p> <p>T:みなさん何と言っていましたか。避難して下さいと聞こえてきました。今は外では大雨が降っていて風も強くて傘は差せなさそうです。だけど道路には水が溢れていないので、何とか歩くことはできそうです。</p> <p>グループワーク② 「避難してくださいという情報が入ってきました。どのような行動を取るか?」</p> <p>T:避難してくださいという情報が入ってきました。どのような行動を取りますか?グループで考えてください。 (C:なんとか歩いて行けそうだから、避難所へ避難する。) (C:外は危険だから、家の高いところへ避難する。) (C:安全な場所へ逃げるために準備をする。)</p> | <p>・水害から自分の命を守るためには、<u>早めに避難することが大切であると気づかせる。</u></p> <p>・緊迫した状況であることを感じさせるため、制限時間を設けて進めると良い。</p> | <p>【②-1-3 避難指示の音声】□</p> | |
| | <p>III 7分</p> <p>《特に重要な内容》 水害に備えて、「情報の集め方」の確認 ※【②-1-4 水害から自分の命を守るための行動(板書用)】を見せる。□</p> <p>T:大雨が降り続いているとき、いつもと様子が違うなと感じたら、天気や災害、避難に関する情報を集めましょう。</p> <p>T:情報は、「テレビやラジオ、防災無線、インターネットなど」で集められます。</p> <p>※【②-1-4 補助教材 NHKd ボタンの使い方(教師用)】を参考に、情報の集め方を教える。</p> | <p>・災害情報について知り、災害情報を自分で集めることができるようにする。</p> | <p>【②-1-4 水害から自分の命を守るための行動(板書用)】□</p>  | <p>【②-1-4 補助教材:NHKd ボタンの使い方(教師用)】</p>  |


| | | | | |
|--------------|--|--|---|--|
| IV 7 分 | <p>水害に備えて、「避難時の行動」の確認</p> <p>T:「避難してください」という情報が出ていたら、避難しましょう。</p> <p>T:道路に水がたまっている場合など、避難所まで行けないときには、高い建物や高いところに逃げましょう。</p> <p>T:水害から命を守るためには、普段から避難場所や避難の方法などについて家族で話しあっておくことが大切です。</p> <p>※【②-1-5 水害から自分の命を守るための行動(児童配布用)】を配る。○</p> <p>T:今日学んだことが資料に書いてありますので、お家の人と確認しましょう。</p> | <p>避難所まで逃げられない状況の時には高いところや高い建物に逃げることを理解できるようにする。</p> | <p>【②-1-5 水害から自分の命を守るための行動(児童配布用)】○</p>  | <p>【②-1-5-補足教材：避難時の行動】</p>  |
| 終末 (10分) | <p>T:今日学んだことを振り返りシートに書きましょう。</p> <p>※本時のワークシートの【学んだこと】に記入させる。</p> <p>まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> 大雨の時にはテレビやラジオ、防災無線から情報を集める。 「避難してください」という情報が出ていたら、すぐに避難する。 避難所に行けない時には高いところへ避難する。 | <p>児童が書いたワークシートの内容を発表させ、授業の内容をまとめる。</p> | - | - |

課題：水害に備えて、「情報の集め方」と「避難時の行動」を考えよう。

問1：どこから災害等の情報を集める？

(児童からでた意見を記入)

記載例
テレビ、インターネット、ラジオ、防災無線 等



問2：避難してくださいという情報が入ってきました。どのような行動を取る？

(児童からでた意見を記入)

記載例

- 避難所へ避難する
- 家の中の高い場所へ移動する

テレビやスマホ、ラジオ、防災行政無線などから、**天気や災害、避難情報を集める。**

まとめ：大雨の時にはテレビやスマホ、ラジオ、防災無線などから情報を集める。

- 「避難してください」という情報が出ていたら、すぐに避難する。
- 避難所に行けない時には高いところへ避難する。